

区政への一般質問(要旨)

(全文は、板橋区議会ホームページに掲載します)



南雲 由子 (市民)

魅力発信とホームページについて問う

【質 問】ホームページに「子育てに役立つ情報」など横串で見られるページの作成をすべき。区長の見解は。

【区 長】子育て世代に対し、組織横断的に横串を通し、ホームページやSNSを有機的に連携させ、訴求力を強めた情報発信手法のあり方を検討している。今後、情報発信力強化に積極的に取り組む。

民泊と空き家活用を問う

【質 問】①民泊について条例制定が必要と考えるが今後の区の方針は。②空き家の利活用については、産業振興課などと組織横断的に考えるべき。区長の見解は。

【区 長】①現在、国で旅館業に係る法令改正が検討されており、動向を注視する。②他自治体の事例を参考に組織横断的な視点を含め検討する。

区がめざす公園像を問う

【質 問】区では28年度から



区内の公園

パークマネジメントプラン策定に着手すると聞いた。区がめざす魅力的な公園像とは。

【区 長】ユニバーサルデザインに基づき公園づくりを進め、すべての来園者にとって魅力的な公園を増やし、「安心・安全で快適なまち」の実現に取り組む。



中妻 じょうた (民主党)

老朽建築物の流動化を問う

【質 問】老朽建築物について厳格な要件を前提に区が取得し、民間に売却するスキームを用意して老朽物件の流動化を促すべき。区長の見解は。

【区 長】区による物件取得の可能性も含めた、流動化促進策について研究する。

西徳通りと新大宮バイパスの接続について問う

【質 問】接続後は騒音悪化が予想される。西徳通り全域の騒音測定を実施すべきでは。

【区 長】可能な範囲で測定を考える。



東京都障害者総合スポーツセンター

【区 長】①区内就労支援施設などが参加する作業所等経営ネットワーク支援事業を実施し、工賃向上に向けた情報共有をしている。②送迎バス

【質 問】①区内就労支援事業所などにおける工賃向上に

地区防災計画について問う

【質 問】地区防災計画では、区民が地域に合わせた防災マニュアルを自主的に策定することが可能。今後、内閣府のモデル地区として応募するなど積極的に取り組むべき。

【区 長】内閣府のモデル地区への応募について案内、周知を行い、地区防災計画策定相談に応じ、支援する。

※以上のほか、板橋駅西口周辺地区まちづくり/板橋駅前用地(B用地)とJR用地との一体的活用について質問があった



安井 一郎 (自民党)

荒川堤防の浸透崩壊の対応を問う

【質 問】①荒川上流部の土手は、池や沼だった所もあり大規模洪水発生時に、浸透崩壊が起こる可能性がある。下流域にある板橋区の被害想定は。②流域面積の中で笹目橋付近の川幅が最も狭く、計画規模を超える大規模洪水発生時は最も危険。区長の認識は。

【区 長】①19年の内閣府想定は、埼玉県富士見市で氾濫が起きた場合、区内の浸水高さは最大5m以上としている。②笹目橋付近は、計画流量のための堤防の高さはクリアしているが、橋があることで余裕の高さが不足。また、浸透崩壊対策の堤防強化工事は区内では完了しているが、上流

の区内への運行を要望する。 ※以上のほか、スポーツ施設の充実、高島平駅前の歩道の拡幅について質問があった



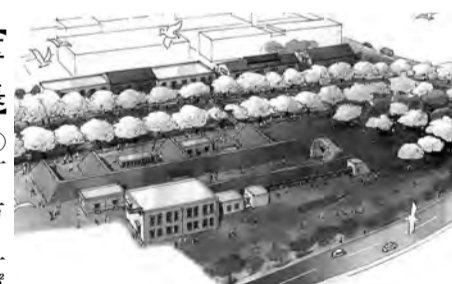
田中 しゅんすけ (自民党)

子どもの貧困対策を求めて

【質 問】子どもの貧困や虐待について早期の対策を。

【区 長】家庭環境が将来の困窮や虐待につながるよう、早期支援を行っていく。

【質 問】①加賀公園、野口研究所、理化学研究所を含めた史跡公園整備事業の総整備



史跡公園の全体整備イメージ

面積は。②駐車場などの整備計画は。③この地区は板橋の近代産業発祥の地とされている。地場産業とのコラボレーションを行ってはどうか。

東武練馬駅踏切対策を問う

【質 問】駅利用者が1日6万人を超えており、いつ事故が起きても不思議ではない。27年12月に石井勉議員、ならば英一議員と連名で踏切対策の要望書を提出したが、対策の進捗状況は。

【区 長】東京都、東武鉄道(株)、練馬区と協議し、要望書中の踏切拡幅、橋上駅舎化、誘導員配置などについて重点的に検討している。

身近な緑を増やす都市農業振興を

【質 問】生産緑地に指定されている農地が高齢化などにより休耕地となっている場合がある。休耕地を借上げ、学校の園芸部で活用するなど、農地活用保全の取組みを。

【区 長】提案の活用方法も含め、地産地消の推進、農地保全、農業従事者育成、他産業との連携など、関係者、関係団体と協力し取り組みたい。

【質 問】緑のカーテンや区民農園、生産緑地を利用した蜜源植物の栽培は緑の保全にもなる。地場産業育成の観点で養蜂の支援を。

【区 長】ミツバチと自然環境の関係や、地元産蜂蜜が高い価格で取引される可能性は、大切な着眼点と認識。区内の状況などを踏まえ、地場産業育成や緑の保全などの観点から、支援のあり方を検討。

※以上のほか、荒川生物生態園の今後の方向性、区施設への喫煙所設置について質問があった

認知症初期集中支援事業について問う

【質 問】同事業は、板橋区医師会と連携し、27年度から試行的に実施しているが、今後の取組みは。

【区 長】27年度は医師、地域包括支援センターの看護・福祉職で支援チームを3チーム編成し、認知症の疑いのあるケースに家庭訪問を実施。28年度は新たに4チームを立ち上げ、本格的な活動を開始。

【質 問】街路灯LED化の



鈴木 こうすけ (公明党)

空き部屋に特製シールを

【質 問】区でも警察や宅地建物取引業者と連携し、空き部屋の悪用を防止するための特製シールを貼る取り組みを。

【区 長】区内警察署では空き部屋に特製シールを貼ることを検討中とのこと。区としては、生活安全協議会などで警察署や宅地建物協会などと協議・連携し、空き部屋が犯罪に利用されないよう努める。

住みやすいまちにするために

【質 問】中板橋駅北口、とさわ台駅北口にエレベーターを設置するには、区と事業者が一緒に設置に向けた具体的な解決策を見つけた



東武東上線中板橋駅北口

【区 長】今後も東武鉄道(株)に要望していきたい。

【質 問】知的障害・ダウン(裏面に続く)